

松代村の死亡統計

松代診療所 關谷友一 郎

今迄金々手をつけたこのなかつた本村の死亡及死因の調査について今春役場の戸籍係の鈴木さん其の多くの献身的な協力を得て曲りなりとも一應調査が纏つたので此処に中間報告的に村の死亡及死因を公開して見たらと思う。

調査方法としては専ら役場の戸籍及死亡診断書に依存する以外に探るべき方法がなく一人一葉の「カード」を作製して表にした迄であるが調査を始めて見て以外の手数の多さが驚いたことでは今迄誰でも手をつける者がいなかったことが不思議ではないと思う。

然し一旦手をつけたからには纏めて見なければならぬと余暇を見て約半年やうやくやくに初歩的な数字の配列を見たもので統計学から云つたら誠と不完全なものと思われが讀者が一人でも目を通してなる程こんなものかと思ひ且つ感じる人があつたとして私としては調査のウキがあつたと自負したいのである。

調査期間の選定については戦争末期より終戦の混乱期を選び我が國社会の混乱期に於て如何なる影響を民衆の身体に与へてゐるかを見たかつたが本中間報告に於ては標準となるべき調査期間がない為専ら本調査期間の事実についてのみ述べることにし標準となるべき期間のサンプルを将来とつた時比較検討して見たいと思つて尙本期間に於ける戦死、戦病死、戦災死等直接戦争行為によつて死亡したと思はれる者については判明する範囲内に於てこれを除外したが其の内若干害傷不慮死として含まれた者があるのではなからうかと思はれる。

それから、自他殺等についても死亡診断書の傷病名に依つた爲事實と異なる傷病区分に含まれてゐるかも知れない。

★ 八月お盆に公民館の展示会があつた時、三ヶ年統計を展示した管で大體の見当は關心を寄せられた方々には既にわかつたことと思ふが初期の目的であつた最近に於ける過去五ヶ年の数字に基き私の淺薄な見解を以てこの数字を凝視して見たいと思つて先づ

(一) 年令別性別の死亡について
(二) 一番多い死因について
(三) 年令層から見た死因
(四) 農村の社会的地位とその環境
(五) 今後に於ける研究課題

等順を追つて考へて見たいと思つて、しかし前にも、れた通りこの文を以ては毛頭考へず又私私私の考へられる問題ではないことはよく承知してゐるが只諸賢の參考に資す程度に止まらうと思つて

一、年令別死亡について
昭和十九年より昭和廿三年(以下調査期間といふ)に於ける死亡總数は男四七七人女四〇二人計八八四人

國分	人口千人について平均令數	男	女
日本	27.7	25.3	29.9
關東	27.7	25.3	29.9
關西	27.7	25.3	29.9
關中	27.7	25.3	29.9
關北	27.7	25.3	29.9
關南	27.7	25.3	29.9
關東	27.7	25.3	29.9
關西	27.7	25.3	29.9
關中	27.7	25.3	29.9
關北	27.7	25.3	29.9
關南	27.7	25.3	29.9

年令別～性別死亡統計 (昭19年～昭23年の五ヶ年平均)

	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70以上	計
男	22.0	3.0	1.0	1.4	3.0	2.4	1.8	2.0	2.6	2.2	3.2	4.4	6.8	7.2	18.6	81.4
女	21.0	3.8	1.6	2.1	2.6	2.6	1.6	2.2	1.8	2.6	2.4	3.4	4.6	9.8	20.8	80.4
計	43.0	6.8	2.6	4.2	5.6	5.0	3.4	4.2	4.6	4.8	5.6	7.8	11.4	14.0	39.4	161.8
各令年令死	26.5	4.2	1.6	2.6	3.5	3.1	2.1	2.7	2.7	2.8	3.4	4.8	7.0	8.6	24.3	100.0

既にアンリカ、スエーデン等は千一人に於て十一人程度の死亡率に於て十七、七我松代はなんと二十三人と比較にならない大きな隔りを見させてゐるではないか。平均令數に於ても亦然りて四二の

危年とはあながちうそでないこと、統計上現れるという慘酷たるものである。我國に於ける市郡部の死亡率が部に対し七、三人の差を示して死を以て現してゐるとも云うことが出来るがこれについては第四に於て考へて見ることにし、ここではどうしてこんなに死亡率が高くなるか平均令數が低くなつてゐるかを探ることにする。

先づ第一表の各年令層の死亡率を見ていたゞきたい。本調査期間の死亡を百分とした場合一才く四才までの死亡率がなんと全体の二六、五%約三分の一を占めてゐることに目を見はるであらう。

しかしこの数字の過半数は生後一ヶ年間の乳幼時が殆んどを占めてゐるこれ等は何を物語るであらうか、勿論衛生思想の低劣もその因とならう。

家庭環境にもよらう。自然環境も大いに影響してゐるだらう。

學者の大部分はこの事實を家屋その他生活様式及衛生思想の低劣にありとこの責を徒に農村におしつけ、托児所の設置や衛生思想の普及及び学校に於ける給食等極地的にこれを解決しやうと努めてゐるが一向其の成果が擧げられないのはうしたわけであらう。

年令別に見た死亡統計を云々しようとした時乳幼児の死亡數がその統計的意義の總てであつて誰かやつてもこれより一歩も出ないことは衆知の事實でありながらその解決対策が同じ様でありながら一向にその成果が擧げられない所に又農村に於ける諸機構の複雑さと特殊性が存在するのではなからうか。

所でどうやつてもうまく行かないものをそんなに探索して見てもしやうがないではないかと云う人も多いこと、思はれると、果して農村と云ふものはその通りで農民は面

道くさいことが大嫌だその爲にいつまでたつても同じ所では居ないと思つてゐるがはた見えていゝと一行に進まず相變らず力んで足踏してゐるさまはコッケイの沙汰であるが云々私もその一人だ、所で松代村に於ける諸落別の数字はどんなものだらうか!

第二表 部落別死亡率 (人口千人につき)

部落別	毎年平均	部別	毎年平均
松代	二〇	蓬平	二四
小荒戸	二六	東山	三〇
太平	二一	海老	三〇
菅刈	一八	伏	二八
田沢	二九	蓋地	一九
小や	九	六	二
千	二	六	二
池尻	一	四	中
会沢	二	四	八
清水	三	五	島
桐山	三	三	〇
計	二二	〇	

第二表に示す通り片桐山、桐山、海老、東山等死亡率の三、人を越へる部落があり最低が池尻の一、四人でこの最低の小部落がやうやく先進文明諸國家に本統計期間中に限り肩をならべられる所にある譯だが之等小部落の僅かの期間に於ける数字は確實性がなからう。

然し海老、東山、片桐山、桐山等地理的環境に恵まれない部落の死亡率が抑はれて他より高いと云うことは村民特に村指導者の一考を要する点ではなからうか、死亡率のみで總ての文化程度を計りながらの誤りであるかも知れないが、とにかく之等の部落は文化の恩恵に恵まれないことは事實で原始的生活を営んで居るのではなからうか(こんなことをいふとこれ等の部落の人達に對し失禮に當るかも知れないが……)但し先程も述べた通り統計の誤差は認め然し三ヶ年統計に於てもその度は強く現れ

ており、統計の誤差として軽くかたづけられる譯にはいかなと思はれる。次にこの表を各地區に分けて観察して見よう。

各地區に區分して見ると

人口	平均	人口千人に
A	二九	二〇
B	一三	二四
C	一三	二四
D	一三	二四
E	一三	二四

の様に前に述べた部落別より一歩を進めた立地條件に見た場合又面白い数字が現れて来る、即ち最も地理的に恵まれない上地區が死亡率に於て一番高く前述が如くでも要書することが出来るがその次にB地區(東方)が高いこれはこの原因があるだらうか、もう一度前に返つて第二表を見るとこの地區は總體的に死亡率が高いことがわかるであらう。

会沢の二四、八蓬平の二四、〇清水の二三、五何れも劣る死亡率を示してゐる。

これ等は地理的環境に起因する地理的に見れば、小屋大別と殆ど變る所がないと思はれる。立地條件ばかりを以てして律然な所があるであらう。

之等は本統計の範囲内では探さず未だない所と云わねばならない。其の原因が過勞に因る疲勞の密の結果ではなからうかと思はれるが、これ等を明らかに理論づける何等の資料を現在持ち合せ此処で確たる結論を見出すことは困難である次に性別に見た死亡であるが全般から見た性別の比率は私の予想に反し可憐むべき数字を見出し得たがこれは第三に於て若干わかる所があると思はれる

あかろい郷土の建設から

昭和廿四年を顧みて

松代村長 柳 宗一 郎

歳末も迫つて昭和廿四年も閉じ余さず暮れようとして居ります。顧みれば誠にへき歴の感に打たれた年の終戦の日も満四年を経過した間もなく五年目の新春を迎えようとして居ります。

あらゆる面に於ての目まぐるしい社会の變轉には誰しも夢想だになかつた事と想います。

然し乍ら当時の予想からすればともかく我々が本日迄生きて来た現実に対しては感謝しなければならぬと思ふ。

浅学非才の私が松代村長の重職を擔うて既に三年に垂んとして居りますが其間村民各位の非常なる御援助によりまして大過なく職を汚さして頂いたことは誠に衷心感謝に堪えない事でありました。

因より私は柄子もなく日本再建とか農村復興とかいう大きな問題に對して大抱負大方策を云々する意

図も実力もありませんが少くとも松代村々民が平和で楽しい生活の営む事の出来る村民であり得る様に念願して居る次第であります。

最近諸般の状況を接見しますところ全面的に經濟面のヒソ迫は目を追うて深刻の度を増して来ているのであります。村民諸君の懐具合も乍ら失禮大分疲れて来て居る様に見受けられますのであれもしたいこれもしたいとおもう事も負担に關する限り一應翌年に見越した仕事も多々あつた譯でありました。然し相当多端であつた本年を振り返つて見ても本年実施した事、計画した事、或は將來に希望を持つて居る事などの大要を列記して御参考にも開陳致しまして歳末の御挨拶に代えたいと存じます。

★徴税に關して

重い税金には誰しも御困りの事と存じます。税制の大改革案も近く決定を見るのでしよが國土の復興、國內治安の維持、教育の徹底等の大目的の爲とならば致方もありますまい。悲観せず樂觀せずお互に忍んで完納して新しい年を迎えて頂きたいと思ひます。

完納には元氣で働いて頂くより方法がないと信じます。

★教育方面

(イ)高等學校松代分校は築校二年を経て着々發展態備に向つて努力中でありまして現在在學生徒數百三十余名先生並に生徒の眞實な態度學修運管の点に於ては絶對に與へるとの縣教育委員會視察官の御批評を頂いた程であります。が教室の不足には苦慮し

★砂防土木關係

一兩年此方面に對して村当局は消極的であつたとのをしりを受けた事は誠に遺憾に堪へない処であるが學校新築、指導農務買収、役場廳舎新築等から村財政の窮乏、或は村民諸君の努力負担の加重を慮つた結果でありまして御了察願ひたいと存じます。

幸ひ砂防面では有能且つ其道の權威者廣川所長を迎えて新年度からは村將來の爲或は余剩努力の活用者兼ねて積極的活動を念願して居る次第であります。

★厚生衛生關係

本村に於ける滿州事變以來の戰爭犠牲者數は二百三十三柱に及んで居りまして誠に哀悼の至りに堪へません。

又戦後五ヶ年の新春を迎へる今日日未歸還の本村同胞は尙四名を數へて居ります。

是れが御家族の御心中を御推察致します時実に御同情の念にたへません。

異境の地に在つても願わくは御健在であれかしと祈願致す次第であります。

衛生面に於ては健康第一主義に典り各種病氣の予防には村農協組合と密な連絡の下に最善の方途を講じて居つた積りでしたが本年度に於て傳染病患者五名を出した事は遺憾に堪へません。

來年度は學民一致悪い病源の撲滅に御努力を希望して止みません。

民生救護方面に對しては數字的発表は差控えますが多額の國庫補助或は村費補助の支出を受ける事は決して誇るべき事ではありませぬ。被保護者も一日も早く其域を脱する様心がけていたと存じます。

★役場廳舎の新築

廿四年度は各方面多額の失費の後であり役場廳舎の新築などは夢にもおもわなかつた処であります。が御承知の様な事情から急速に新

築の議が纏りまして疾風迅雷、數回に亘り村議、各字惣代其の勢で實現されたものであり、他有志相集つて懇談協議を重ねますが誠に堪へ難きに堪えて御協力下さされた村民各位に對致を見て御協力を得度いと存じます。

不肖村の責任者として此廳舎に身を処して村民各位の御協力を仰る方途を考えます。

時ひし／＼と身に迫る責任感の重大さを痛感するものであります。

反省又反省全吏員と共に相勵まし相戒め形がい造つて魂入らずのそしりを受くる事のない様一層の努力精進を誓うものであります。

★村經濟復興協議會について
逝く年に共に邪念妄執はふり全面的經濟ヒソ迫の状況に鑑み、落して前途の光明に向つて何み松代村民の經濟對策を如何卒佳い年を迎えられんことをすべきかとの問題で先般衆切望いたしました。

★其の他
地下資源の開発、縱貫鉄道の促進、或は村主催成年式の創始等の事についても一通り申上げたいのですが迫つての機会に譲らせて頂きます。



從つて村費本年度の予算は三百万円を突破して居ります。

それを松代村か地形に恵まれぬ故にかく多数の校舍を必要とし多額の費用を必要とする理由でありまして教育の充実という崇高なる精神に基いて此面に於ける支出の点には一層の御奮発と御協力を切望致します。

從つて村費本年度の予算は三百万円を突破して居ります。

それを松代村か地形に恵まれぬ故にかく多数の校舍を必要とし多額の費用を必要とする理由でありまして教育の充実という崇高なる精神に基いて此面に於ける支出の点には一層の御奮発と御協力を切望致します。

をそばをお召ませ

三十日そばは瀬沼へどうぞ



きつと皆様に喜ばれることせう
御家内打そろつて
おいしいそばを召上りませ！

★何時でも御用命下さい
すぐ間に合うよう製品にいたします。
皆様の御便宜のため出来るだけ早く(廿九日)迄に原料持参御申込下さるようお願いいたします。

松代 瀬沼製麵所